

平成 26 年度 第 7 回 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会
議事要旨

日時:平成 26 年 11 月 21 日(金)14 時 00 分 - 16 時 30 分

国立精神・神経医療研究センター TMC 棟 2 階 会議室

出席者: 工藤委員長、長谷川委員、中村委員、高嶋委員

高坂委員、牛島委員 (出席委員 6 名/定数 11 名) 掛井書記

オブザーバー: 伊吹事前審査委員

1. 承認課題一覧

受付番号	新規/変更	研究課題名	所属	申請者
26-624	新規	病院現場における患者暴力に対する教育ニーズ	病院 看護部	鎌田 憲
26-625	新規	MRI を用いた感情障害の病態解明及び鑑別診断確立のための多施設共同研究	神経研究所 疾病研究第三部	功刀 浩
26-626	新規	パーキンソン病関連疾患を持つ入院患者に対する退院支援の現状調査	病院 看護部	田村 千恵子
26-627	新規	難治性てんかん患児に付き添う父母の看護師に対する役割期待	病院 看護部	山崎 由美子
26-628	新規	デュシェンヌ型筋ジストロフィーにおける心臓突然死、その発生および予防	病院 神経内科診療部	森 まどか
26-629	新規	小児てんかん患者の術前プリパレーションツールの作成	病院 看護部	武井 千果
26-630	新規	全ゲノム解析による筋疾患原因遺伝子解明	神経研究所 疾病研究第一部	西野 一三
26-632	新規	パーキンソン病では、嗅上皮に α シヌクレイン病理が出現することの剖検例を用いた検討	病院 臨床検査部	齊藤 祐子
26-633	新規	脳内タウイメーキング用放射性薬剤 [11C]PBB3 を用いた画像病理相関に関する研究(多施設連携研究)	病院 臨床検査部	齊藤 祐子
26-634	新規	神経疾患の遺伝子解析研究	病院 神経内科診療部	村田 美穂
26-635	新規	主要症状が現れていない筋強直性ジストロフィ I 型の 50%at risk 者に対する遺伝子検査 3	病院 遺伝子検査診断室	後藤 雄一

26-636	新規	精神医療の必要量の算定法に関する研究	精神保健研究所 精神保健計画研究部	竹島 正
26-638	新規	トラウマ体験に関する遺伝子解析研究	神経研究所 疾病研究第三部	功刀 浩
26-639	変更	磁気共鳴画像装置 (Magnetic Resonance Imaging) で得られた脳画像と臨床評価尺度のデータベース構築と多施設による共同運用	病院 放射線診療部	佐藤 典子
26-640	変更	視覚的評価に画像統計解析を加えた撮像済み MRI データに対する再解析	病院 放射線診療部	佐藤 典子
26-641	変更	撮像済み MRI データの視覚的評価と既存の臨床資料の対比による再解析	病院 放射線診療部	佐藤 典子
26-642	変更	視覚的評価に画像統計解析を加えた MRI データ解析 (前向き研究)	病院 放射線診療部	佐藤 典子
26-643	変更	神経筋疾患患者におけるバックバルブマスクを用いた呼吸理学療法確立に向けて -MIC, LIC, PIC の適応と有効性について-	病院 リハビリテーション部	寄本 恵輔
26-644	変更	縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー患者登録システムの構築	病院 神経内科診療部	森 まどか
26-645	変更	精神科治療における未改善の中断の促進・防止要因の発見	病院 臨床検査部	吉田 寿美子
26-646	変更	パーキンソン病患者に対する認知行動療法プログラムの安全性と実施可能性の検討	認知行動療法センター 研修指導部	堀越 勝
26-647	変更	多職種チーム医療の機能水準を測定するための評価尺度開発に関する研究	病院 リハビリテーション部	富澤 涼子
26-648	変更	アストログリオシスと免疫細胞に対するフィンゴリモドの作用	神経研究所 免疫研究部	佐藤 和貴郎
26-649	変更	重度嗅覚障害を呈するパーキンソン病を対象としたドネペジルの予後改善効果に関する研究	病院 医療連携福祉部	塚本 忠
26-650	変更	幼児用対人コミュニケーション行動評価尺度 BISCUIT 日本語版の信頼性・妥当性の検証	精神保健研究所 児童・思春期精神保健研究部	神尾 陽子
26-651	変更	社会認知ならびに対人関係のトレーニング (Social Cognition and Interaction Training: SCIT) の実施可能性と効果に関する研究	病院 副院長	中込 和幸
26-652	変更	外傷後ストレス障害に対する認知処理療法の実施可能性および有効性に関する研究	認知行動療法センター 研修指導部	堀越 勝

26-653	変更	脳脊髄液検査を用いた統合失調症・気分障害の生物学的マーカーの開発	神経研究所 疾病研究第三部	功刀 浩
26-665	変更	【診療補助・医療機器】トゥレット症候群に伴う重度不随意運動症に対する脳深部刺激療法	病院 脳神経外科診療部	開道 貴信

2. 重篤な有害事象の報告と研究継続の可否に関する審議

(1) 承認番号:A2012-074

課題名:外傷後ストレス障害に対する認知処理療法の実施可能性および有効性に関する研究

申請者:堀越 勝(認知行動療法センター 部長)

・審議にて、予期しうる重篤な有害事象であり適切に処置がなされたこと、共同研究機関に周知等行われたこと、今後も慎重に研究を実施する必要があることが確認された。

・審議にて、本有害事象に関して説明文書等に追記し再同意を得る必要はないことが確認された。

3. 研究終了報告

下記の4課題についての研究終了報告が提出された。

(1) 承認番号:A2011-094

課題名:入院患者に対するセミオープン形態での集団認知行動療法の実施可能性に関する研究

申請者:坂本 岳之(病院 看護部 5南 看護師)

(2) 承認番号:A2011-108

課題名:GNE ミオパチー患者カルテ調査

申請者:森 まどか(病院 神経内科診療部 医師)

(3) 承認番号:A2010-008

課題名:デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対する立位訓練時の自覚的疼痛による中止基準の検討

申請者:岩田 恭幸(病院 リハビリテーション部 理学療法士)

(4) 承認番号:A2013-120

課題名:デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)患者の病態進行に関連する尿中バイオマーカーの検討(尿中プロスタグランジン代謝物の測定)

申請者:小牧 宏文(病院 小児神経診療部 医長)

4. 検討事項

特になし